



**注意** ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

## ■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



**警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

## ●設置 注意

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は高所での作業となりますので必ず作業床などしっかりとした足場をご用意いただき落下、転倒対策を行い作業してください。また、必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 本製品を設置する際は必ずアジャスターにて固定し使用してください。転倒し怪我の原因となることがあります。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

## ●使用方法 注意

- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルト、ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

## 1. ディスプレイ搭載手順

### ●ディスプレイ取付用ネジについて

- 本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカ・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでネジサイズをご確認の上、使用ください。
-  ディスプレイ型式・メーカによっては、添付ネジで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターでお買い求めください。

URL <https://www.world-sds.co.jp/furniture/uploads/FN/tenpubisu.pdf>

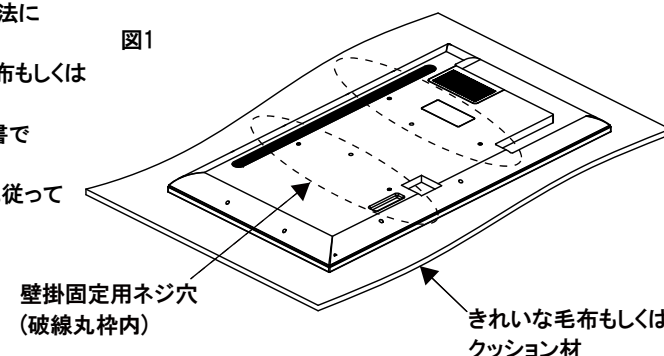


**注意**

- ディスプレイの取付は高所での作業となりますので必ず作業床などしっかりとした足場をご用意いただき落下、転倒対策を行い作業してください。または、専門業者に依頼してください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
  - 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図1)
  - ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外しください。

図1



**注意** ■横幅VESA400で取り付ける際はディスプレイ固定金具の取付穴を外側にして取り付けてください。

- 本製品に付属しているディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せてください。
- ※ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴がありますのでディスプレイの壁掛固定用ネジ穴サイズに合せて使い分けてください。(図2)

- ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて固定ネジをしっかりと締め込み取り付けください。(図3)
- ※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。

図2

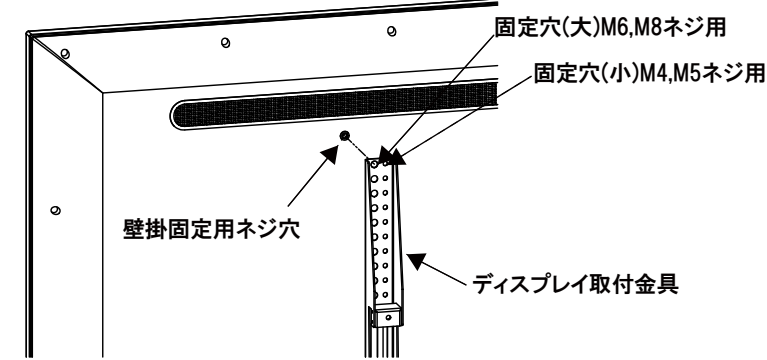
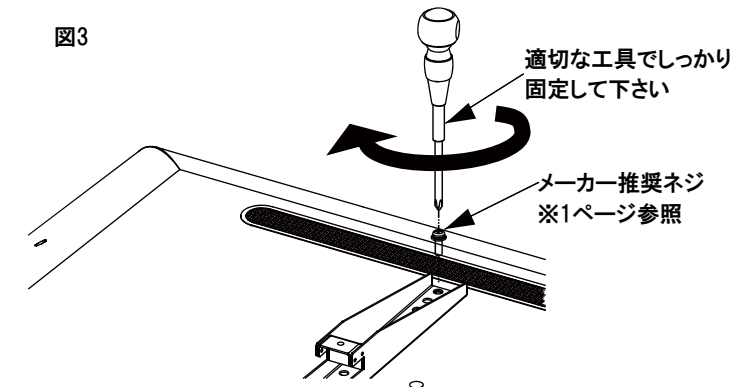


図3

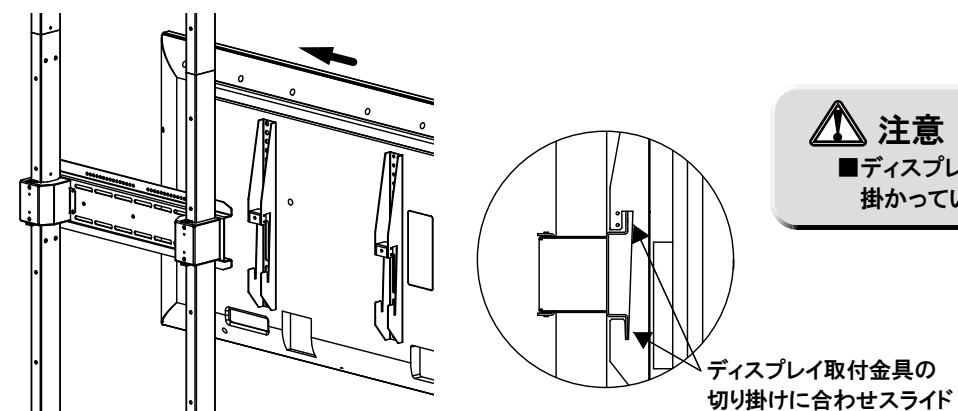


**注意**

- ディスプレイの取付は必ず二人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

- ディスプレイを二人以上の作業者で支えマウントプレートにディスプレイ取付金具の切り掛けを合わせて横にスライドして取り付けください。(図4)
- 左右のディスプレイ取付金具がマウントプレートに掛かっているか必ず確認してください。

図4

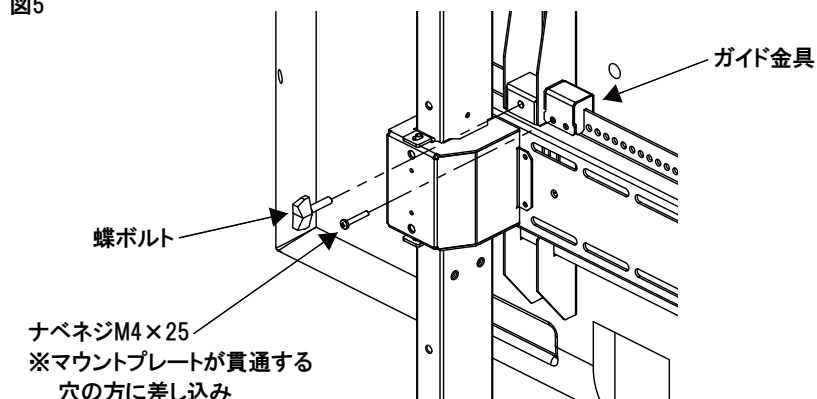


**注意**

- ディスプレイ取付金具の左右がマウントプレートに掛かっているか必ず確認してください。

- 付属のガイド金具をディスプレイ取付金具の横に設置し、ナベネジM4×25で固定してください。ナベネジは強く締めすぎると変形する恐れがありますので外れない程度で固定してください。(図5)
- ディスプレイ取付金具に角度調整用の蝶ボルトを取り付けてください。

図5



## 2. 機能

### 1 アジャスター

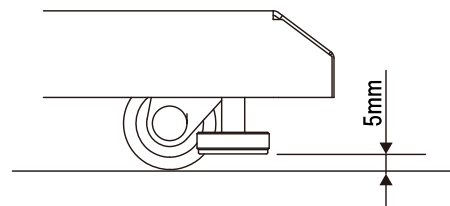


#### 注意

- 移動時はアジャスターを上限まで上げてください。障害物にアジャスターが引っかかり、本機が転倒し怪我をする恐れがあります。
- 移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろして移動してください。

- 移動時はアジャスターを上限まで上げて移動してください。アジャスターは最大5mm程しか上げることが出来ませんので大きな段差や障害物を乗り越えて移動しないでください。(図6)

図6



### 2 ディスプレイの高さ・角度調整

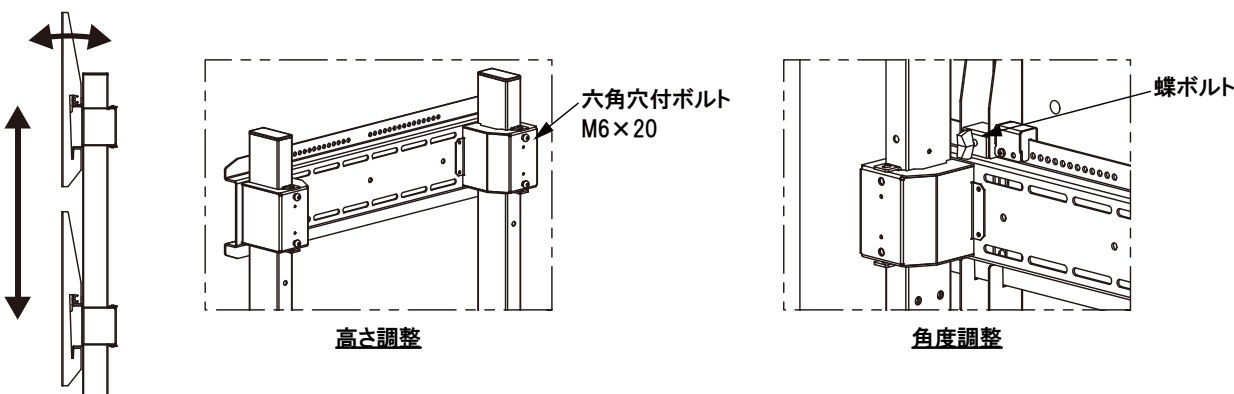


#### 注意

- ディスプレイの取付高さを変更する場合、ディスプレイを本機より取り外して作業を行ってください。ディスプレイを搭載した状態での高さ変更は機器が落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ最大搭載重量はMD-H2-30S:30kg/面、MD-H3-20S:20kg/面(別途条件あり)です。詳しくはHP、カタログをご確認ください。

- ディスプレイ取付け高さはフリーで調整することが出来ます。蝶ボルトを調整することで-2° ~2° 間で角度調整も可能です。(図7) 高さを調整する際は、マウントプレート背面の六角穴付ボルトM6×20を4箇所緩めて調整してください。角度調整はディスプレイ取付金具の蝶ボルトを締めたり、緩めたりして調整してください。

図7



### 3 ケーブルの引き回し

- フレームやマウントプレートにあるφ7の穴にホルダークリップを取り付けることが出来ます。電源ケーブル等の配線ルートを決めてホルダークリップを取り付け、ケーブルを固定してください。(図8)
- ホルダークリップは横のフックを外すと開きます(図9)

図8

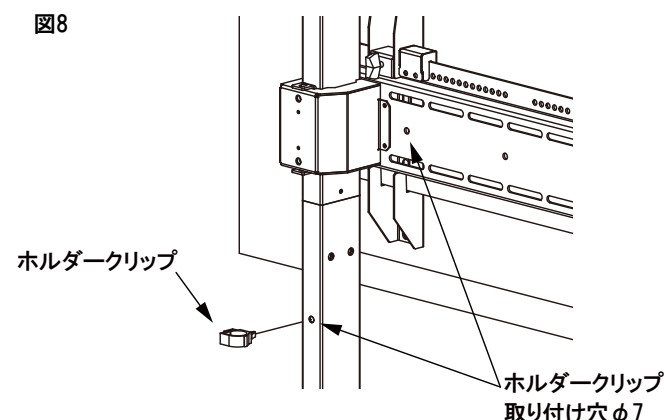
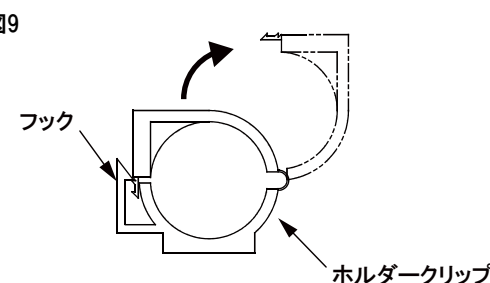
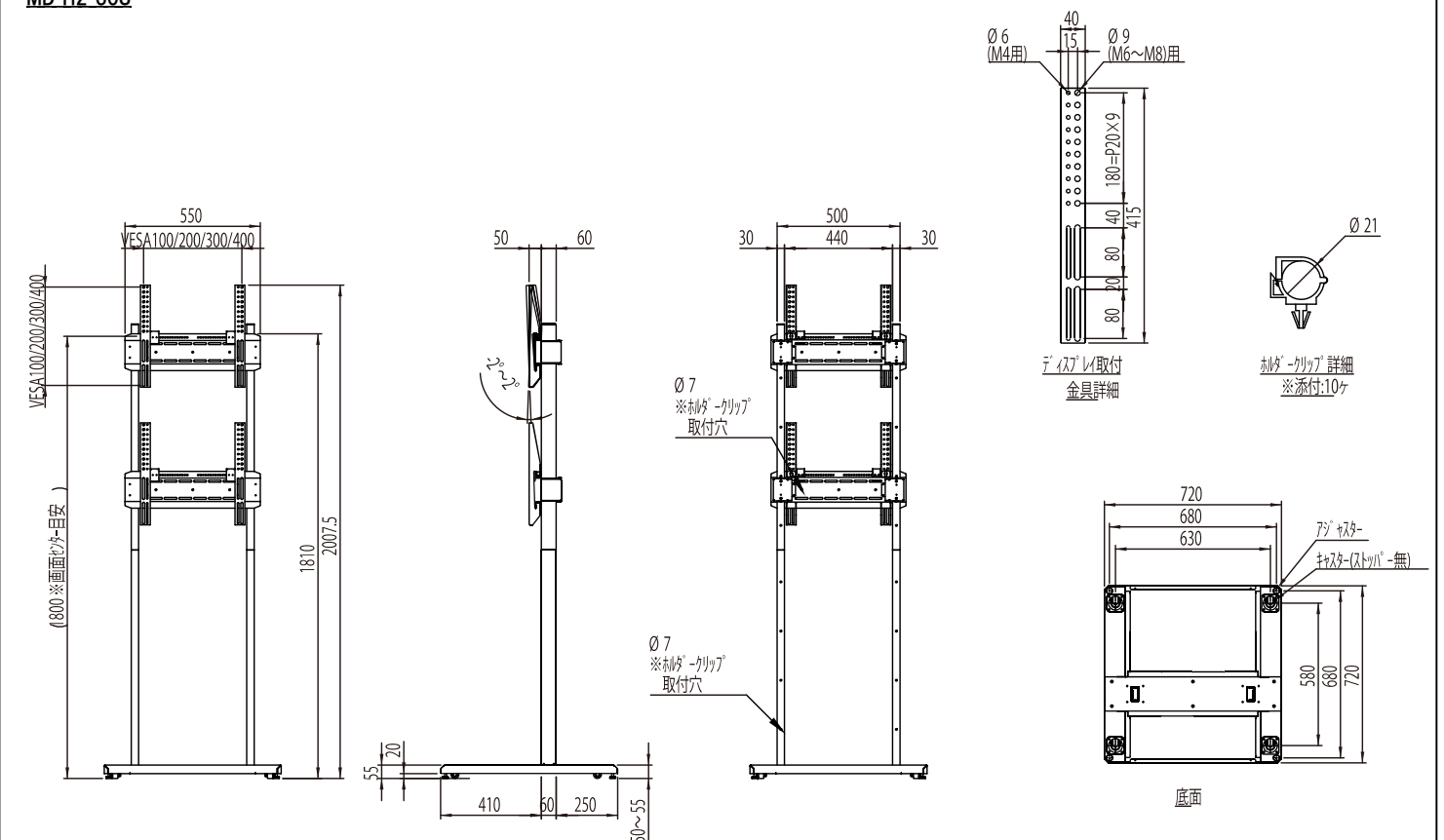


図9



## 3. 仕様図

MD-H2-30S



MD-H3-20S

